

会議結果報告書

- 1 定例会
- 2 開会日時 平成28年7月5日(火)午後2時15分
- 3 閉会日時 平成28年7月5日(火)午後3時05分
- 4 出席者 教育長 委員 3人
- 5 議決件数 2件
- 6 議決の状況

原案可決	0件	承認	2件
一部修正可決	0件	同意	0件
継続審議	0件	報告済	0件
- 7 議事録 別添のとおり

教育委員会定例会議事録

- 1 会議年月日 平成28年7月5日(火)
- 2 招集の場所 くすのきプラザ 1F 会議室
- 3 出席者

教育長 高杉 良知
委員 坂田 眞澄
委員 田村 雅恵
委員 小濱 樹子

計 4人

- 4 議事日程
- 日程第1 議事録署名委員の指名
- 日程第2 教育長報告
- 日程第3 報告第11号 代理行為の承認について
「付議事件に関する意見聴取について」
- 日程第4 報告第12号 代理行為の承認について
「下岡田遺跡調査指導委員会の委嘱について」

- 5 職務のため会議に出席した者
- | | | | |
|---------|-------|--------|-------|
| 教育部長 | 金藤 賢二 | 教育次長 | 戸田 秀生 |
| 総務課長 | 胡子 幸穂 | 学校教育課長 | 中坊 京子 |
| 社会教育課主幹 | 沢元 保夫 | 総務課長補佐 | 土井 賢二 |

- 6 議事の内容
- (開議 午後2時15分)

教育長 出席委員が定足数に達しておりますので、ただいまから定例教育委員会会議を開催します。
本日の議事日程は、お手元に配付しているとおりでございますが、よろしいですか。

(異議なし)

教育長 よろしいようでございますので、それでは日程第1、「議事録署名委員の指名」を行います。府中町教育委員会会議規則第18条第3項の規定により、私と小濱委員を指名することとしますがよろしいですか。

(異議なし)

教育長 ご異議ないようですので、そのようにさせていただきます。
次に、日程第2、「教育長報告」を議題とします。報告をお願いします。

教育長 ご報告いたします。

○文部科学省要望等について

5月25日(水)～26日(火)に町長を中心に、私と教育部長と企画財政部長で文部科学省へ行ってきました。まず、副大臣に対して、これまでのお礼と緑ヶ

丘中学校の現況報告を行いました。副大臣は、「頑張って下さい。」と激励されました。

次に、関係部署に対して各種交付金の要望を行ってきました。内容としては、府中中学校の給食棟の建替に対して、学校施設耐震化事業の一環として採択して欲しいと要望しました。次に町内小中学校の空調設備関連工事についても採択して欲しいと要望しました。なお、空調設備につきましては、全国で、2,100億円の要望に対して、文部科学省では、1,000億円の枠しか確保できていないとのことです。予算拡充のためにも、来年度以降も要望として上げて欲しいとのことでした。

また、府中緑ヶ丘中学校校舎への手すり取付工事についても、採択して欲しいと要望しました。

町としましては、この秋の国の補正予算にも期待しながら、引き続き要望していきます。但し、空調設備関連工事については、できるだけ前倒しする方向で今後も取り組んで行きたいと考えています。

最後に下岡田遺跡調査に関してですが、今年度から町として2人の事務員の体制を組んで、取り組んでいることをとても評価してもらいました。

○府中小学校・府中南小学校運動会について

5月28日（土）に行われました。天気もよく、生徒も先生も表情がよかったように思います。

○広島県市町教育委員会連合会総会

5月31日（火）に行われました。前年度の決算及び事業報告と今年度の予算及び事業計画の説明がありました。

これまで、呉市が会長となっていました。今後は、順番で理事、副会長、監査を務めることに変更となりました。今年から東広島市が2年間務められるとの挨拶がありました。副会長は、庄原市、海田町、監査に大竹市、北広島市となりました。府中町が、理事になるのは、平成36年～37年で、副会長は、平成46年～47年の予定です。中国地区市町村教育委員会連合会研修大会も平成32年に行く予定です。

○府中中央小学校竣工式

6月1日（水）に行われました。

○和多利町長退任式

6月3日（金）に行われました。

○府中町学校PTA連絡協議会

6月4日（土）に行われました。

○佐藤町長初登庁・就任式

6月6日（月）に行われました。

この間、私は、ちょっと体調を崩していたため、欠席していましたが、佐藤町長が就任のあいさつで、3点程訓示を述べてられましたので、報告します。①子育て支援ナンバー1の町を目指す。②志を持った教育を行う。③効率的な行政を行う。さらに、職員が笑顔になるようにと付け加えられました。

○総務文教委員会

6月13日(月)に行われました。ここでは、府中小学校及び府中南小学校の運動会へのお礼と府中中央小学校竣工式に対するお礼を述べました。また、後ほど説明しますが、6月補正予算の説明をしました。

その他各委員からの運動会等がありましたので、報告があれば、お願いします。

各 委 員 ○府中小学校運動会について

- ・準備係の児童がテキパキしていました。
- ・2年生の「宇宙でシュシュシュ」では、笑顔が、大変よかった。
- ・お茶係の児童が大変丁寧で、とても微笑ましく感じました。
- ・行進もしっかりしており、待つ姿勢も良かった。
- ・6年生のバトンリレーでバトンの受け渡しが上手くいってなかったのもう少し指導したらいいと思いました。
- ・ゴール付近の男性教諭が腕組みをしていたので、少し気になりました。
- ・「知恵と勇気と思いやり」でタイヤを引っ張るという競技でしたが、先生と児童は、ルールが分かっているのですが、保護者等にはルールが分かりにくかったのもう少し説明があればよいと感じました。
- ・「山を超え、野を超え」では、4年生が4段の跳び箱を超えない事が意外に多く驚きました。
- ・人数が多いためでしょうが、ラジオ体操がやりにくそうでした。

○府中南小学校運動会について

- ・準備体操がひとつひとつできており、エール交換もよかった。
- ・搬送リレー(4人1組)で6年生が行っていたが、実践的な競技でよかった。
- ・開会式で、校長先生が、「よい高学年がよい学校を作る」と挨拶で言われていたが、高学年が大変頑張って、とてもよかった。
- ・表現では、Tシャツに「全力」とプリントされていて、一斉行動がすごく揃っていて組体操がなくても十分だった。
- ・競技を待っている児童が、一生懸命応援していました。ソーランも大きくしっかり踊っていました。

教 育 長 その他、坂田委員が出席された全国市町村教育委員会連合会定期総会について報告をお願いします。

坂田委員 平成28年5月25日(水)に東京で開催された全国市町村教育委員会連合会第61回定期総会に出席しましたので、報告します。

出席者は、約80名程度で、各県連から2名と広島県からは、大竹市と府中町が出席しました。

午前中の開会行事に続いて、午後から文部科学省 大臣官房審議官(初等中等教育局担当)藤原章夫氏から「教育行政改革にかかわる今後の方向性」について講演がありました。

講演の中から主な内容について、報告します。最初に学習指導要領改訂の視点についてですが、『何を学ぶか』では、英語の能力の強化として小学校高学年での教科化等や高等学校教育の改善を行うこと等をあげられました。次に『どのように学

ぶか』では、深い学びの過程が実現できているか、主体的な学びの過程が実現できているか等の視点での授業改善が必要とのことでした。最後に『何ができるようになるか』では、①「何を知っているか、何がいきるか（個別の知識・技能）」②「知っていること・できることをどう使うか（思考力・判断力・表現力等）」③「どのように社会・世界と関わり、よりよい人生を送るか（人間性や学びに向かう力等）」3点を重点として、新しい時代に必要な資質・能力の育成を図ることが必要であるとのことでした。

次に平成28年5月20日に開催された教育再生実行会議で～全ての子どもたちの能力を伸ばし可能性を開花させる教育へ～に向けて「第九次提言」の内容について触れられました。

最後に機能する教育委員会制度となるために、私たち教育委員はどこまでかかわっているのかなどのお話をされました。教育委員は、教育動向にアンテナをはり、提言していくこと、時間の許す限り教育施設の訪問をしっかりとすること、教育委員会会議で協議をしっかりとしきれているか、会議の発言に責任をもつこと等が大切であるとのことでした。

教育長 ありがとうございました。ご質問等ございませんか。

(なし)

教育長 ないようでございます。では次にまいります。日程第3、報告第11号「代理行為の承認について」「付議事件に関する意見聴取について」を議題といたします。説明をお願いします。

教育部長 (議案を読み上げ)
 詳細は総務課長がご説明いたします。

総務課長 6月24日(金)に開催されました平成28年第3回府中町議会定例会に提出する議案について、6月16日付で府中町長から教育委員会への意見聴取がありました。教育委員会会議を開催する暇がなかったため、教育長に対する事務委任規則第3条第1項の規定により代理し、同意する旨町に回答いたしましたので、同条第2項の規定により報告し、承認を求めるものでございます。それでは、内容について、簡単にご説明いたします。

まず、府中町議会議案 第35号議案について、ご説明いたします。資料として添付しました歳入歳出補正予算の内容ですが、前回5月の教育委員会会議において補正内容の説明をしておりますので、その後変更となった事業についてのみ説明させていただきます。

総務課関係分から説明いたします。

「小学校維持管理事業」につきましては、校内施設で対応ができるとの判断し、教室内に洗浄用簡易流し台を設置する施設修繕計画を取り止めた見直しを行っております。また、予算費目を施設修繕費から備品購入費に見直し、280千円計上した補正となっております。

「木の香る学習環境整備事業」(小学校分)につきましては、当初予算には、計上していなかった府中中央小学校及び府中東小学校の5年生に対する学童机の更新を1,499千円計上した補正となっております。同じく「木の香る学習環境整備事業」(中学校分)につきましても、当初予算には計上していなかった府中中学校の3年生に対する学童机の更新を2,298千円計上した補正となっております。次に学校教育課分です。

「教育相談事業」につきましては、前回5月の教育委員会会議で「小学校特別支援

教育事業」で嘱託員（教育支援員 1 人）を計上していましたが、事業名を変更し、嘱託員（学校生活・学習支援員 1 人）と共済費を合わせて 1, 4 1 1 千円計上した補正となっております。

社会教育課分については、変更はございません。説明は以上でございます。

教 育 長 何かご質問ございませんか、

坂田委員 「小学校維持管理事業」はどここの学校になりますか

総務課長 府中小学校になります。昨年まで、難聴学級として使用していた教室の施設改修を行う内容となっております。

教 育 長 何かご質問ございませんか、
(なし)

教 育 長 ないようでございます。よって日程第 3、報告第 1 1 号については、原案のとおり承認いたしたいと思いますが、ご異議ございませんか。

(異議なし)

教 育 長 ご異議ないようでございますので、報告第 1 1 号については、そのように決めます。では、次にまいります。日程第 4、報告第 1 2 号「代理行為の承認について（下岡田遺跡調査指導委員会の委嘱について）」を議題といたします。説明をお願いします。

教育部長 (議案を読み上げ)
詳細は社会教育課主幹がご説明いたします

社会教育課主幹 5 月 2 4 日に開催した前回の教育委員会会議では、下岡田遺跡調査指導委員会設置要綱を制定しました。その際に委員の委嘱については、5 名の候補者を紹介いたしました。今回、当初の委員としては、4 名の委員委嘱について同意を得られましたので、簡単ではございますが、紹介させていただきます。

最初に 1 人目は、県内考古学研究者として安間拓己氏です。比治山大学現代文化学部教授で、日本考古学を専門とされています。

次に 2 人目は、文献史研究者として西別府元日氏です。広島大学名誉教授で文献史学を専門とされています。また、府中市備後国府調査研究指導委員にも就任されています。

次に 3 人目は、県内考古学研究者として松下正司氏です。比治山大学名誉教授で、日本考古学を専門とされています。元広島県文化財保護審議会委員をされていました。

最後に 4 人目は、地元代表として横田禎昭氏です。島根県立大学名誉教授で、東洋考古学を専門とされています。府中町文化財保護審議会委員長も就任されています。

前回の教育委員会会議で候補者として紹介させていただきました長崎外国語大学教授の木本雅康氏は、歴史地理学を専門とされており、古代の公の道に詳しい先生ですので、委嘱する候補者としておりましたが、現在、体調を崩されており、現時点で委嘱するのは、難しいと判断いたしました。今後は、体調が回復されましたら、再度委嘱したいと考えております。

なお、今後の予定としましては、7 月 2 2 日（金）に第 1 回 下岡田遺跡発掘指導委員会を開催する予定としております。当日は、まず現地を見ていただいて、指導をしていただきたいと思いますと考えております。

